

発行日 2001年3月1日
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
代表取締役：杉井保之
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
Email origin@shizuokanet.ne.jp

こおろぎ

夢見ていますか？

私は小学生にも、中学生にも、高校生にもお話しをさせてもらう機会があるのですが、話の内容は大体同じなのに、聞く態度が一番良いのは一番小さい小学生で、それから中学生、高校生の順になっていて、高校生の中には先生が指導しても聞こうとしない人がたくさんいたりします。

将来に対する夢を聞いても、小学生は「パイロットになりたい」「Jリーガーになりたい」などと夢を語るのに対して、高校生は冷め切っていて「普通に生活が出来れば良い」という回答が大半を占めているようです。

もちろん個人差があるとは思いますが、どうしてこんなに人生に夢を見なくなってしまったのでしょうか？ 若いのですから、「社会が悪い」などと言う前に「俺が社会を変えてやろう！」位の夢を持って良いと思うのです。

理路整然と理屈を解いても、人は熱くならないものです。人に夢を抱かせるのは、人生に目を輝かせ、夢に向かって熱く燃えている人の姿だと思います。小学生より中学生が夢を失い、中学生より高校生が夢を失っているとしたら、私たち大人は子供達に熱く語る夢を持っているのでしょうか？

大きな空に

先日、上甲先生の青年塾で鹿児島に行ってきた。鹿児島には沖縄に特攻して行くための「知覧特攻基地」がありました。私は、是非、今の子供達にこうした所（靖国神社の遊就館など）を見てもらいたいと思っています。

戦争はもちろん、特攻などというようなことは絶対にさせてはいけないことだと思っていますが、そうした事のは非を越えて、まだ生きたかったであろう17歳の青年達や結婚後間もない人、幼い子供のいる人達が自分達の命に代えて、後に残る私達の為に、少しでも国を守ろうとした行いは本当に貴いことだと思うのです。

もし、その人達が今の日本を見たらどう思うでしょう？ 私なら「これが命に代えて守ったものなのか」と涙を流すでしょう。特攻のは非とは別に、こうした人達の犠牲のうえに、今の私達がいることは絶対に忘れてはいけないことだと私は思います。

スポーツや勉強がそうであるように、初めから面白い人生があるのではなく、一生懸命挑戦したときに人生は面白くなるものだと思うのです。

たった一度の短い人生なのですから、精一杯、大きな夢に向かって熱く生きてほしいものです。

P.S. 戦争について考えるとき、誤った「政治」や「教育」の恐ろしさを強く感じます。しかし、それと共に「報道」の影響力の大きさを恐れずにはいられません。「報道の自由」という名の下に、もしかしたら恐ろしい洗脳報道が今も繰り返されている気がしてならないのは私だけでしょうか？

ご心配おかけしました。

中には「葉書を書いたのに返事が来なくて、どうかしたのか」とご心配下さった方もいましたが、しばらくの間、引っ越しの片付けを最優先していました。

新しい家ができて喜んだのもつかの間、引っ越しがこんなに大変なものだとは思いませんでした。

ここに来てやっと通常の生活が出来るようになりましたので、また葉書を書き出しました。これからもよろしく願います。

皆様のご心配、とても嬉しかったです。静岡においでの際は、是非、新居の方にも遊びに来て下さいネッ。お待ちしております。しかし、くれぐれも引っ越しを甘く見てはいけませんよ！

美意識

私はずっと「幸せになりたい」「たった一度の人生を、幸せにならなかつたら、もったいない」と思って生きて来ました。

その為、「幸せになるには、どうしたら良いか？」ということをおおきにずっと考えて来たつもりです。そのおかげで、私のような利己的な人間でも、本当に幸せになるには、人と争ってはいは幸せになれないし、世の中が穏やかでなくては幸せになれないと考えるようになり、掃除をしたり、葉書を書いたり、こうして「こおろぎ」を皆さんに送るようになったのです。

と言う訳で、私の行動は、元々「世のため、人のため」といった立派な考えから出たものではなく、本質的には「私が幸せに生きるには？」という利己的な目的（私の幸せ）から出たものなのです。

しかし、私はそれでも良いと思うのです。そうした行動によって、私の人生は随分変わりましたし、少しは周りに良い影響を与えているのかもしれない。ですから、私としては「皆が、幸せになることに本気になってほしい」と心から願っているのです。

しかし最近、こうした生き方には一つの限界があるような気がしています。それは、「自分の幸せ」を求めて行くと、「自分にとってのメリット（損か、得か）」が判断基準となり、「割り勘」での食事の際、人よりたくさん食べることで得をしたと思うような卑しい人も出てくるようなのです。

確かに、そうしたことも幸せかもしれませんが、「良い人生」を考えていくとき、法律にも触れず、自分にとって得なことであっても「それはしない方がいいぞ」ということがたくさんあると思うのです。私は、この利害を越えた感覚が、とても大切なものだと思えてならないのです。

こうした「損、得」を越える判断基準こそ、私は「美意識」だと思ふのです。

皆さんから見ても、「確かに問題はないが、それは見苦しいぞ」と感じることはたくさんあるのではないのでしょうか？

私はずっと「目先の損得勘定」に長けた人が「頭の良い人」だ。法律に触れなければ、何をしても良い。自分の権利を最大限に行使することは得なことだ。楽なら良い。楽しければ良い。ということをおおきに学んで来た気がします。しかし、日本には、そうしたものより大切な価値観が間違いなくあったと思うのです。そして、それこそが日本が世界に誇れるグローバル・スタンダードだと思うのです。

今、世界中が自分の利益のために、自分の権利を最大限に行使して、奪い合いを繰り返しています。

私は「たった一度の人生なら、美しい人生にしたいものだ」と思っています。

今月の活動情報

お問い合わせはお電話で...

日程	内容	主催者・会場
3 / 2 (金)	「働くことについて」	(藤枝市立西益津中学校)
3 / 3 (土)	掃除に学ぶ会 (年次大会)	(焼津市立港小学校)
3 / 3~4	経営塾	(焼津青少年の家)
3 / 5~6	マネージメント・ゲーム	(静岡県立農林大学校)
3 / 8~11	青年塾	(箱根キャンプ村)
3 / 13 (火)	東部カウンセリング講座3	(沼津市原地区センター)
3 / 14 (水)	中部カウンセリング講座4	(旧マッケンジー邸)
3 / 17 (土)	「経営者の喜び」	(名古屋木鶏クラブ)
3 / 21 (水)	西部カウンセリング講座1	(地場産業振興センター)
3 / 24 (土)	「CLについて2」	(日本青年会議所)
3 / 24~4 / 1	「学校危機への対処」	(サンフランシスコ)

自分が勉強したいときには来て、「こおろぎ折り」や「トイレ掃除」には来ない人が多い中、先月の「こおろぎ折り」には、目の見えない方が参加してくれました。「私も役に立ちたい」という言葉が印象的でした。